

「ICT活用の特性・強み」を知ろう！（第1回/全5回）

資料のポイントや感じたことについて、下の欄に記入しましょう。

【ポイント】

GIGAスクール構想は、学習指導要領の趣旨を実現するための基盤となるものである。
教育・学習におけるICT活用の特性・強みを生かし、資質・能力の育成を目指すことが大切。



StuDXStyleウェブサイト

ICT活用の特性、強みによって可能となる学習活動にはどんなものがあるでしょう。
思いつくものを下の表の右の欄に書き出してみましょう。

ICT活用の特性・強み	ソフト・機能	可能となる学習活動
① 多様で大量の情報の取扱い 容易な試行錯誤	ウェブブラウザ 文書作成 表計算 プレゼンテーション プログラミング	(例) ・ウェブブラウザでキーワード検索 ・文書作成ソフトで作文や文集づくり ・表計算ソフトでグラフ作成 ・プレゼンテーションソフトで発表資料作成 ・プログラミングソフトで図形作成・動作化
② 時間的制約を超えた情報の蓄積、過程の可視化	(①のソフト・機能に加え) クラス管理 写真・動画撮影 編集・保存	(例) ・自身の成果物や写真等を用いた学習のまとめやポートフォリオ化 ・板書記録の蓄積 (授業の振り返りや欠席児童生徒用) ・説明や手順を示した動画等の反復視聴 ・植物の年間を通じた観察記録
③ 空間的制約を超えた相互かつ瞬時の情報の共有(双方向性)	(①のソフト・機能に加え) コメント・チャット アンケート 電子メール ウェブ会議 ファイル共有	(例) ・チャットやコメント機能を活用して学習のまとめやフィードバックを行う。 ・アンケート機能を活用して授業の振り返りや児童生徒の意見集約を行う。 ・共同編集を行い学び合いにつなげる。 ・遠隔の学校とのオンライン交流 ・学校行事のオンライン実施

研修の振り返り

- 「ICT活用の特性・強み」を理解できた。 ICTを活用する目的や必要性の理解が深まった。